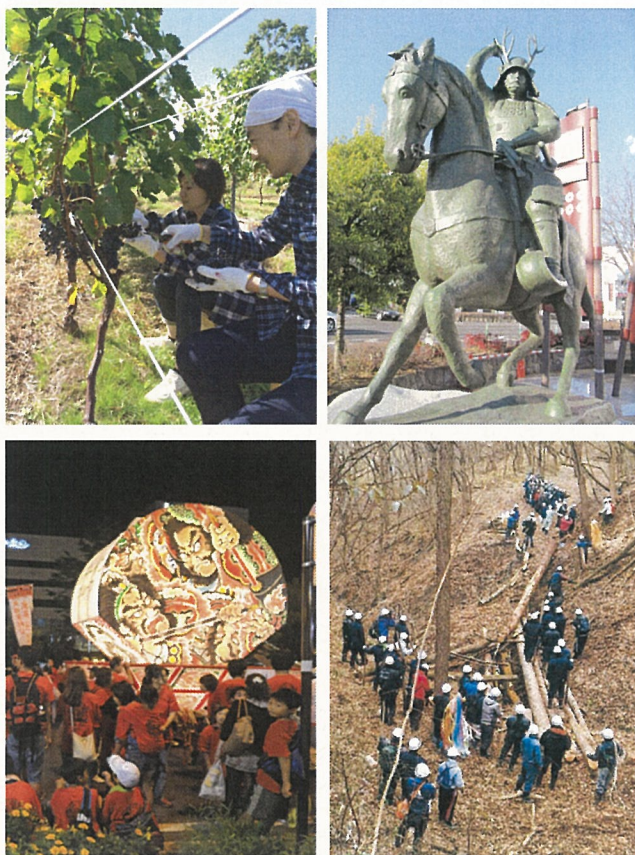


第6回 上田市議会報告会

平成28年10月17日(月)～21日(金)・23日(日)

配布資料



上田市議会

目 次

1	市議会のしくみ	2 ページ
2	上田市議会議員名簿	4 ページ
3	総務文教委員会活動報告	6 ページ
4	産業水道委員会活動報告	8 ページ
5	厚生委員会活動報告	10 ページ
6	環境建設委員会活動報告	12 ページ
7	広報広聴委員会活動報告	14 ページ
8	議会運営委員会活動報告	16 ページ
9	請願・陳情の審査状況	18 ページ
10	平成 27 年度議会報告会でのご意見等	19 ページ

表紙写真の紹介

表紙の写真は過去 1 年間の「議会だより」の表紙に掲載された写真です。
自然と文化溢れる上田市の季節ごとの魅力を委員が用意し、市民の皆様にお伝えしています。

左上から時計回りに

ワイン用ぶどうの収穫

議会だより 52 号（平成 27 年 11 月 1 日号）掲載

真田幸村公がお出迎え

議会だより 54 号（平成 28 年 2 月 1 日号）掲載

国分・堀川神社御柱祭山出し

議会だより 55 号（平成 28 年 5 月 1 日号）掲載

上田ねふたまつり

議会だより 57 号（平成 28 年 8 月 1 日号）掲載

市議会のしくみ

市議会は、市民の直接選挙により選ばれた議員で構成されます。

市民全体を代表する機関として、市の最終的な意思を決定するとともに、執行機関を監視するという大切な役割を持っています。

市長をはじめとする「執行機関」は、よりよい市政運営のためにいろいろな施策を立案し実行します。

これに対し、市議会は「議決機関」と呼ばれ、市長の立案した事柄について意見を述べ、審査及び議決し、最終的な上田市の意思を決定します。

市長と議員が、教育や福祉あるいは産業振興といった市民生活に関係ある事項について真剣に検討を行う市議会は、市民の声を行政に反映させる場であるといえます。

市議会議員

市議会議員は、住民全体の代表である非常勤の特別職公務員です。

市政の各種課題の解決に向けて市民の声をくみとり、これを市政に反映させる一方、市政の動きや議会の活動について市民に知らせる使命を帯びています。

議長と副議長

議長と副議長は、議員の中から選挙されます。議長は、議会の代表者であり、会議を円滑に運営するほか、議会全体の事務を処理するなどの権限を持っています。

副議長は、議長が病気などで職務をとれない場合に代行します。

会派

会派とは、同じような考えを持った議員の集まりで、議会活動において自分たちの考えを会派の意見としてより強く打ち出すことができます。

上田市議会は、国会と同様に会派制をとっており、3人以上の議員により会派を結成することができます。

本会議と委員会

議員全員が議場に集まって開く会議が本会議です。この本会議の議決がなければ、条例や予算などは法的な効力を生じません。

委員会は、市の事務を効率的かつ専門的に審査するため分野別に分担して議案などを審査し、本会議に報告します。委員会は、本会議の予備審査機関として重要な役割をもっています。

常任委員会

委員会名(定数)	所管事項
総務文教委員会 (8人)	秘書課、政策企画部、総務部、財政部、教育委員会、会計課、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会に関すること。他の委員会に属さないこと。
産業水道委員会 (7人)	商工観光部、農林部、農業委員会、上下水道局に関すること。
厚生委員会 (7人)	福祉部、福祉事務所、健康こども未来部に関すること。
環境建設委員会 (8人)	市民参加協働部、生活環境部、都市建設部、消防部に関すること。
広報広聴委員会 (9人)	市民意見の集約、議会の活動内容を市民に提供すること及び市民意見の把握に関すること。

議会運営委員会

議会運営委員会 (8人)	議会の運営、議会の会議規則・委員会に関する条例等及び議長の諮問に関すること。
-----------------	--

特別委員会

	必要に応じて議会の議決により設置されます。議決された特別の事項についてのみ審査し、審査が終了した時点で消滅します。
--	---

議会のすすめ方

議案の提案説明

市長 又は
議員 から提案



一般質問



議案に関係なく行政全般について所信をたずることができます。

議案審査



請願と陳情

市議会では、市民のみなさんの要望などを請願や陳情という形で受け付けています。

提出された請願や陳情は、内容を審査し、採択(とりあげる)か不採択(とりあげない)かを決定します。紹介議員の必要な請願は、地方自治法に基づき議案と同様に本会議で議決します。陳情は、委員会審査にとどめますが、請願に準じた扱いをしています。

上田市議会議長 様

年月日

提出者 住所・氏名 (印)
紹介議員署名・記名 (印)

〇〇〇〇〇を求める請願

請願の趣旨

書式例

上田市議会議長 様

年月日

提出者 住所・氏名 (印)

〇〇〇〇〇を求める陳情

陳情の趣旨

上田市議会議員名簿

議席	氏名	ふりがな	役職	常任委員会	会派	自治会等	自宅電話
1	林 和明	はやし かずあき		厚 生 広報広聴	新生会	川辺町	75-5583
2	佐藤 論征	さとう のりゆき		◎環境建設	新生会	真田	72-5666
3	山田 英喜	やまだ ひでき		○産業水道 広報広聴	創始会	富士見台	71-2822
4	成瀬 拓	なるせ たく		○厚 生 広報広聴	日本共産党	材木町	27-2771
5	松尾 卓	まつお たかし		○環境建設 広報広聴	公明党	下本入	85-0747
6	小坂井 二郎	こさかい じろう		◎産業水道 広報広聴	上田新風会	中之条	23-2582
7	金子 和夫	かねこ かずお		○総務文教 広報広聴	新生会	石井	35-0453
8	土屋 勝浩	つちや かつひろ		産業水道	新生会	長島	24-3344
9	松山 賢太郎	まつやま けんたろう		厚 生◎広報広聴	新生会	染屋	22-5452
10	井沢 信章	いざわ のぶあき		厚 生	新生会	越戸	31-2237
11	松井 幸夫	まつい ゆきお		総務文教○広報広聴	創始会	七ヶ	85-3420
12	宮下 省二	みやした しょうじ		総務文教	創始会	諏訪形	22-6415
13	原 栄一	はら えいいち		環境建設 広報広聴	創始会	大屋	35-0147
14	池田 総一郎	いけだ そういちろう		厚 生	創始会	上本郷	38-2960
15	古市 順子	ふるいち じゅんこ		環境建設	日本共産党	竹室	72-3261
16	金沢 広美	かなざわ ひろみ		産業水道	公明党	岩清水	27-5102
17	三井 和哉	みつい かずや		総務文教	上田新風会	岡保	73-2546
18	下村 栄	しもむら さかえ		総務文教	新生会	腰越	42-5397
19	西沢 逸郎	にしざわ いつろう		総務文教	新生会	城北	090-2473-1571
20	安藤 友博	あんどう ともひろ		産業水道	新生会	塩田新町	38-9080
21	尾島 勝	おじま まさる		環境建設	新生会	久保林	36-2641
22	土屋 陽一	つちや よういち	議 長		新生会	新田	22-9461
23	佐藤 清正	さとう きよまさ		◎厚 生	創始会	中丸子	42-0784
24	小林 隆利	こばやし たかとし	副議長	環境建設	創始会	鈴子	38-4185
25	南波 清吾	なんば せいご		産業水道	創始会	下室賀	31-3286
26	久保田 由夫	くぼた よしお		総務文教	日本共産党	町組	42-6361
27	渡辺 正博	わたなべ まさひろ		産業水道	日本共産党	下之郷	38-4452
28	半田 大介	はんた だいすけ		◎総務文教	公明党	保野	38-0162
29	池上 喜美子	いけがみ きみこ		厚 生	公明党	踏入	25-3360
30	深井 武文	ふかい たけふみ	監査委員	環境建設	上田新風会	辰ノ口	42-5830

◎は委員長、○は副委員長

会派別議員名簿

会派名	所属議員
新 生 会	林 和明 佐藤 論征 金子 和夫 土屋 勝浩 松山 賢太郎 井沢 信章 下村 栄 ○西沢 逸郎 安藤 友博 ◎尾島 勝 土屋 陽一
創 始 会	山田 英喜 松井 幸夫 宮下 省二 原 栄一 ○池田 総一郎 ◎佐藤 清正 小林 隆利 南波 清吾
日 本 共 産 党	成瀬 拓 古市 順子 ○久保田 由夫 ◎渡辺 正博
公 明 党	松尾 卓 金沢 広美 ○半田 大介 ◎池上 喜美子
上 田 新 風 会	小坂井 二郎 ○三井 和哉 ◎深井 武文

◎は代表、○は代表代理

上田市議会議員名簿

常任委員会委員表

総務文教委員会	委員名			
	○金子 和夫	松井 幸夫	宮下 省二	三井 和哉
下村 栄	西沢 逸郎	久保田 由夫	◎半田 大介	

産業水道委員会	委員名			
	○山田 英喜	◎小坂井 二郎	土屋 勝浩	金沢 広美
安藤 友博	南波 清吾	渡辺 正博		

厚生委員会	委員名			
	林 和明	○成瀬 拓	松山 賢太郎	井沢 信章
池田 総一郎	◎佐藤 清正	池上 喜美子		

環境建設委員会	委員名			
	◎佐藤 論征	○松尾 卓	原 栄一	古市 順子
尾島 勝	小林 隆利	深井 武文		

広報広聴委員会	委員名			
	林 和明	山田 英喜	成瀬 拓	松尾 卓
小坂井 二郎	金子 和夫	◎松山 賢太郎	○松井 幸夫	
原 栄一				

◎は委員長、○は副委員長

議会運営委員会委員表

会派名	委員名
新 生 会	◎土屋 勝浩
	松山 賢太郎
	下村 栄
創 始 会	○池田 総一郎
	南波 清吾
日本共産党	古市 順子
公 明 党	半田 大介
上田新風会	三井 和哉

◎は委員長、○は副委員長

総務文教委員会からの報告

1 総務文教委員会の構成



(左上から) 三井和哉委員、下村栄委員、西沢逸郎委員、久保田由夫委員
松井幸夫委員、半田大介委員長、金子和夫副委員長、宮下省二委員

2 総務文教委員会の主な仕事

- 地方創生、定住・移住、大学、地域交通など政策、サントミュージゼに関する事
- 市職員人事管理、防災、条例、広報、情報、行財政改革などに関する事
- 予算(歳入)・財務、税金、本庁舎等の管理、入札・契約、その他に関する事
- 小・中学校教育、公民館、図書館、文化振興、体育施設などに関する事

3 重点的に取り組んでいる主な活動

(1) 上田市の重要課題である公共施設のあり方、大学との連携、定住・移住、地域交通等について調査、研究を行っています。

(2) 上田市に提出した平成26年度一般会計決算認定における附帯意見の結果

委員会からの附帯意見(概要)	上田市の対応
市有財産の実態把握・利活用、売却、賃貸等の実施体制の整備について	土地、建物等のデータベース整備、売却に向けた環境整備を実施、不動産専門家との連携強化を図った。 (財政部)
新有権者市民へ啓発活動、若年層の投票率向上、期日前投票所の増設について	18・19歳市民へのメッセージカード送付、高校生等に対する主権者教育のサポート、投票事務に公募大学生が従事、アリオ上田店に期日前投票所増設を行った。 (選挙管理委員会)

NHK大河ドラマ関連事業の進行管理を行う上で、駐車場確保と周辺の混雑対策、観光施設へ動線設定、分かりやすい案内表示、飲食・土産品等の官民協働について	市における施設整備事業（ハード）、民・官連携組織である大河ドラマ「真田丸」上田市推進協議会による誘客促進事業（ソフト）の実施及び交通誘導計画の策定・計画に基づく各種対策の実施を行った。 (政策企画部)
--	---

(3) 上田市に提出した平成27年度一般会計決算認定における附帯意見

① 収納管理体制の強化

滞納者の状況の迅速な把握や実効性のある納税相談等の対策が実施できるよう、職員のスキルアップのための研修や人員の充実により収納管理体制を一層強化すること。

② 市有財産の利活用

市有財産の売却、賃貸等の利活用が今後円滑に進むよう、民間事業者との連携も含めその実行体制の整備に取り組むこと。

③ 組織改正

上記①及び②の取組を推進するための、組織改正について検討すること。

④ 地域活性化事業債の活用

医療・福祉、産業振興、公共交通の機能を確保するため、特別交付税のほか、地域活性化事業債の活用について検討すること。

(4) 懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
選挙管理委員	H27. 11. 4	投票率の向上について
社会福祉協議会	H28. 8. 10	社協事業の状況と課題について
教育委員	H28. 9. 28	上田市教育大綱について 教育委員会の政策課題について
宅地建物取引業協会	H28. 10. 20	空き家バンク制度について

(5) 所管事務調査

聞き取り対象	時期	調査内容
教育委員会 教育総務課	H28. 5. 24	第三中学校の耐震工事の進捗状況について
政策企画部 交通政策課	H28. 5. 24	運賃低減バス運行の現況について
政策企画部 シティプロモーション推進室	H28. 5. 24	移住・定住の取り組み、空き家バンクについて

(6) 行政視察【予定】

- ① 学園都市推進の取り組み
- ② 路線バス運賃上限化実証実験後の取り組み
- ③ 市庁舎の建て替えについて、視察を予定しています。

産業水道委員会からの報告

1 産業水道委員会の構成



(左上から) 安藤友博委員、南波清吾委員、渡辺正博委員
土屋勝浩委員、小坂井二郎委員長、山田英喜副委員長、金沢広美委員

2 産業水道委員会の主な仕事

- 工業・商業・観光業・農業・林業・林産業等の地元産業振興と労働行政に関する全般
- 上水道・下水道・農業集落排水事業に関する全般

3 重点的に取り組んでいる主な活動

- (1) NHK大河ドラマ「真田丸」放送を活用した地域経済振興策の推進
- ・ 本年1月より始まったNHK大河ドラマ「真田丸」は、BSプレミアムでは異例(通常は3%で上々、4%で異例)となる3週連続で視聴率5%を記録したり、市の大河ドラマ館も年間入館者目標50万人を半年余りで超え、その後も多くの皆様に来館していただいています。近隣の温泉地も、宿泊者数が増大しています。当委員会では、地元関係団体と関係を密にしながら、様々な仕掛け作りを提言しています。
- (2) 仮称「上田市中小企業振興条例」についての調査・研究
- ・ 観光のみならず、仮称「上田市中小企業振興条例」制定に向けて地元商工3団体と協議をしてきました。

(3) 地域特性を生かした農業・林業・林産業の活性化に向けた研究と提言

- ・ 農業・林業・林産業については、伐採期を迎えているカラマツの有効活用支援や、松くい虫防除の有効な方策の提言、6次産業化の支援や高原野菜の産地としてのブランド化を提言してまいります。

(4) 改革を推進する上下水道事業の審査と確認

- ・ 上下水道関連では、つちや水源を活用した安心・安全の水の確保と給水区域の拡大、老朽管の計画的な更新、染屋浄水場に設置された小水力発電事業の情報発信に努めてまいります。

(5) 行政視察

視察地	時期	視察項目
愛知県安城市	H28. 7. 12	アグリライフ支援事業について
(公財) 浜松地域イノベーション推進機構	H28. 7. 13	浜松地域イノベーション推進機構の取り組みについて
岐阜県高山市	H28. 7. 14	海外戦略推進事業について

厚生委員会からの報告

1 厚生委員会の構成



(左上から) 井沢信章委員、池田総一郎委員、池上喜美子委員
林和明委員、佐藤清正委員長、成瀬拓副委員長、松山賢太郎委員

2 厚生委員会の主な仕事

- 福祉、高齢者介護、健康推進、国保年金に関すること
- 上田市立産婦人科病院に関すること
- 保育園、幼稚園、子育てに関すること

3 重点的に取り組んでいる主な活動

(1) 地域医療体制の整備

- ・ 本年度4月1日付で信州上田医療センターが厚生労働省から「地域がん診療病院」に指定され、今後、信州上田医療センターを中核とした地域医療体制づくりの取り組みをしっかりと検証し、必要な提言をしてまいります。
- ・ 上田市立産婦人科病院は開院から4年が経過し、入院・通院の患者も順調に増え、平成27年度においても腹腔鏡手術などの婦人科の診療域の拡充を図るなどの取り組みも見られ、今後のさらなる婦人科診療の充実に向けた取り組みにも注視してまいります。

(2) 介護予防の充実と認知症対策

- ・ 市町村の事業となる介護予防等の取り組みを注視するとともに、今年度で2年目となる第6期上田市高齢者福祉総合計画について、新たに盛り込まれた認知症初期

集中支援チームの設置の取り組みも含め、中間検証をしっかりと行い、「地域包括ケア」の構築も十分に推進されるよう、今後も調査・研究を進めてまいります。

(3) 子ども子育て支援新制度

- ・ 「子ども子育て支援新制度」がスタートしてから2年目を迎えました。未満児保育や延長保育等で保護者の受けとめや、保育現場での受け入れ態勢に問題は生じていないか、着実に推進されているか、「子育て」をテーマとした車座集会など機会をとらえながら、委員会としても検証してまいります。

(4) 行政視察

視察地	時期	視察項目
群馬県高崎市	H28. 7. 20	高齢者等あんしん見守りシステム事業
静岡県富士宮市	H28. 7. 21	福祉総合相談支援体制
石川県加賀市	H28. 7. 22	公立保育園再編基本計画

(5) 主な懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
上田市医師会	H28. 1. 19	上田市の医療体制
上田市社会福祉協議会	H28. 8. 10	社会福祉協議会の事業

環境建設委員会からの報告

1 環境建設委員会の構成



(左上から) 尾島勝委員、小林隆利委員、深井武文委員
原栄一委員、佐藤論征委員長、松尾卓副委員長、古市順子委員

2 環境建設委員会の主な仕事

- 戸籍、マイナンバー、自治会、市民協働、地域協議会、地域自治組織、人権男女共同参画に関すること
- 環境衛生、新エネルギー、ごみ処理、市営住宅に関すること
- 道路、水路、公園、都市計画に関すること
- 常備消防、非常備消防、消防施設、水防に関すること

3 重点的に取り組んでいる主な活動

- (1) 地域内分権確立に向け、今年度は3地域で「地域自治組織」が発足するとともに、他地域についても発足に向け準備が進められております。委員会においては今後めざすべき「地域自治組織」のありかたについて、調査・研究を進めてまいります。
- (2) 上田地域広域連合が資源循環型施設建設を進めるうえで、ごみ減量化、特に焼却ごみの中で約半分を占める生ごみ減量については上田市にとって急務の課題です。これまでも上田市においては、ごみ減量化への様々な取り組みを進めてまいりましたが、これらの推進とともに検証も重要であります。本年度については「大型生ごみ処理機による生ごみ堆肥化モデル事業」も開始され、様々な取り組みについて検証を行いながら効果を上げるための調査・研究をさらに進めてまいります。

(3) 今年度上田市においては、「空家等対策推進事業」として空き家等の適切な管理を進めるために行う空き家実態現地調査や所有者特定作業を実施しております。そのようななか、昨年度制定された「空き家等対策の推進に関する特別措置法」との整合と今後の空き家に関する税制の動向を注視ししながら、条例化等に関し調査・研究、提言をしております。

(4) 昨年よりスタートした消防団員応援事業について、さらに消防団員の処遇改善を目指し上田市独自の応援事業の実施を提言しており、あわせて調査・研究も進めております。また、消防団員確保の取り組みとして、国が推進し将来の地域防災を担う人材育成を目的とした「少年消防クラブ」についても本年度視察を行いました。消防団員確保の取り組みについて、今後もさらに調査・研究を進めてまいります。

(5) 東日本大震災後、新エネルギーの取り組みの一環として、太陽光エネルギーが国において推進される一方、災害、景観、反射光、反射熱などの問題から上田市民の生活を脅かすとして、設置が問題視されるケースが増えております。委員会としては、新エネルギーの推進を図りつつ、緑豊かな災害の少ない上田市にとって、太陽光エネルギー設備が市民生活に影響を及ぼさないよう、適正に設置されるための条例制定の必要性が高く、提案などを実施することが急務であり取り組みを強めております。

(6) 行政視察

視察地	時期	視察項目
秋田県秋田市	H28. 7. 19	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋田市総合都市計画における取り組みについて ・ 市民が決める独自の「まちづくりルール」について
秋田県横手市	H28. 7. 20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域づくり協議会について ・ 地域づくり計画「元気の出る地域づくり事業」の概要について
秋田県能代市	H28. 7. 21	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団確保の取り組みについて ・ 能代市少年消防団について

(7) 懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
上田市消防団	H28. 2. 9	上田市消防団の組織・活動について

広報広聴委員会からの報告

1 広報広聴委員会の構成



(左上から) 成瀬拓委員、松尾卓委員、小坂井二郎委員、金子和夫委員、原栄一委員
林和明委員、松山賢太郎委員長、松井幸夫副委員長、山田英喜委員

今年度より特別委員会から常任委員会として名称も新たにスタートしました。

また、各常任委員会の副委員長を加えて議会内での情報共有化体制を強化した構成で積極的に活動しております。

2 広報広聴委員会の主な仕事

- 市民意見や要望等の集約及び把握に関する活動（議会報告会・車座集会の開催等）
- 議会の活動等の広報活動（上田市議会だよりの発行等）

3 重点的に取り組んでいる主な活動

議会からの情報発信力の強化及び市民のみなさまの声をしっかり伺う広聴活動に注力し、今年度は具体的に以下3点を重点的に活動いたします。

(1) 議会報告会及び車座集会のさらなる充実

- ① ご要望を踏まえて議会報告会は開催場所を市内9会場に増やして実施。
- ② 各5常任委員会がそれぞれ設定したテーマ別の出前型車座集会を開催。
- ③ 女性や学生などの方々が参加しやすいようなテーマや開催場所を設定。

(2) インターネット・SNS等を活用した情報発信

当委員会の車座集会をインターネット中継し、ネット上での参加者とも文字情報を活用した双方向の意見交換を試みます。



(ネット中継のデモ風景)

開催日：10月27日(木)

午後1時30分～3時

開催場所：ハナラボ・ウンノ

中央2-10-15 千曲錦ビル

開催テーマ：女子力全開！

～ちょっと聞いてよ 私の思い～

これまでに議会報告会で参加が少なかった女性にご参加いただき、ご意見・ご要望を伺うことを目標に開催いたします。お子さんとの同伴参加も大歓迎です。

大勢のみなさまのご参加を心よりお待ちしております。

- ① 議員の一般質問等の議会活動をホームページより閲覧する具体的な方法検討。
- ② 議会として正式な各種インターネットサービスの運用方針についての制定。

(3) 上田市議会だよりの改善研究

- ① 現状の掲載内容、レイアウトなど紙面改善及び発行方法・体制に関する抜本的な再検討。
- ② 他市町村の市議会広報を収集し分析、先進地への視察等による調査研究。



(各市の議会広報紙と上田市議会だより)

議会運営委員会からの報告

1 議会運営委員会の構成



(左上から) 南波清吾委員、古市順子委員、半田大介委員、三井和哉委員、
松山賢太郎委員、土屋勝浩委員長、池田総一郎副委員長、下村栄委員

2 議会運営委員会の主な仕事

- 地方自治法に基づき、議会運営を円滑にするための協議、意見調整を行う。
- 議会改革に関する事項を調査研究し、実践に移していく。
- 議長から諮問を受けた事項に関して調査並びに審査を行う。

3 重点的に取り組んでいる主な活動

- (1) 各会派から挙げられた議会改革に関する検討事項をまとめ、優先順位を定めた上で調査研究を進めている。
- (2) 分割付託されていた一般会計予算及び決算に関する委員会審査のあり方について先進事例なども参考にしながら検討している。
- (3) これまで議会機能強化特別委員会で取り組んできた「議員間討議」の課題を引き継ぎ、実践に向け制度化を進めている。

今年度から議長の諮問を受け、「議会改革への取組」と「予算・決算審査の方法」について重点的に取り組んでいます。特に、問題を抱えていた予算決算に関する審

査方法は、より充実した審査となるよう、常任委員会や特別委員会の設置も視野に入れ検討が進んでいます。

また、議員同士の自由闊達な議論を可能とする「議員間討議」については、議会機能強化特別委員会の取組をそのまま引き継ぎ、常任委員会を単位とした委員間討議や全議員による政策討論会の実施に向け制度設計を行っていきます。

(4) 行政視察

視察地	時期	視察項目
埼玉県久喜市	10月12日	予算決算常任委員会の審査について
千葉県八千代市	10月13日	予算決算特別委員会の審査について

平成27年12月議会以降の請願・陳情の審査状況

請願

年	議会	件名	提出者	付託先	審査結果
27	12月	上田市墓地等の経営の許可等に関する条例改正を求める請願	上田仏教会 会長 小根澤浩一 氏	環境建設	継続審査
27	12月	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願	自治労上田市職員労働組合 執行委員長 加藤敦 氏	総務文教	趣旨採択
27	12月	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める請願	上田市教職員組合 執行委員長 岩月二郎 氏	総務文教	不採択
27	12月	「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願	上田市教職員組合 執行委員長 岩月二郎 氏	総務文教	不採択
28	3月	上田市墓地等の経営の許可等に関する条例改正を求める請願	上田仏教会 会長 小根澤浩一 氏	環境建設	趣旨採択
28	3月	憲法9条改定に反対する請願	上小地域「9条の会」連絡会 代表 島田佳幸 氏	総務文教	不採択
28	3月	児童虐待防止対策の抜本強化を求める請願	CAP里山 代表 宮尾秀子 氏	厚生	採択
28	6月	子ども・障がい者等の医療費窓口無料化が実施されるよう県への意見書の提出を求める請願	新日本婦人の会上田支部 支部長 深町吉恵 氏	厚生	不採択
28	9月	介護保険の改善に関する請願	東信医療生活協同組合 理事長 西澤弘行 氏	厚生	不採択

陳情

年	議会	件名	提出者	付託先	審査結果
27	12月	介護労働者の処遇改善及び人員配置基準の改善を求める陳情	長野県医療労働組合連合会 執行委員長 小林吟子 氏	厚生	一部採択
27	12月	議場に国旗の掲揚を求める陳情	市町村議会に国旗の掲揚を求める会 東信支部長 滝沢みすず 氏	議会運営	採択
28	6月	新潟薬科大学長野薬学部(上田キャンパス)の設立に向けた陳情	上田商工会議所 会頭 柳澤憲一郎 氏ほか5人	総務文教	継続審査
28	6月	上田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正を求める陳情	一般社団法人こどもの園 代表理事 田口操 氏	厚生	不採択
28	6月	上田市施設である上田市交流文化芸術センター内ホールを使用している金剛山歌劇団上田公演中止を求める陳情	川島一郎 氏	総務文教	継続審査
28	9月	新潟薬科大学長野薬学部(上田キャンパス)の設立に向けた陳情	上田商工会議所 会頭 柳澤憲一郎 氏ほか5人	総務文教	採択
28	9月	上田市施設である上田市交流文化芸術センター内ホールを使用している金剛山歌劇団上田公演中止を求める陳情	川島一郎 氏	総務文教	継続審査

平成27年度議会報告会でのご意見等

昨年、各会場にていただいたご意見のうち、会場でお答えできなかったものについて掲載しました。この他いただいたご意見等は、議会内で整理し、市側へ伝えるべきものについては、議長名で市側に伝えています。

地区	項目（内容）	対応等
神科 豊殿	議会のインターネット中継を長野、松本市のように取り組んだらどうか。	今年度の広報広聴委員会の車座集会にて試験的にインターネット中継を実施するとともに、今後さらなる公開に向けて調査・検証を重ねます。
神科 豊殿	議会討議、委員会討議はどのような意味合いがあるのか。政策課題を検討するのか。政策討論の後はどうするのか。	委員間討議とは、委員会単位で議論を深めることを意味します。また、議員間討議とは全議員参加の場で討議を行うことであり、政策討論会という制度が検討されています。討議課題は市政に関する重要項目とし、その結論は市政への提言として理事者側に伝えて参ります。現在は議員間討議に向けた実施要項（案）の策定まで進んでいますので、今年度中に正式な制度化を目指して取り組んでまいります。
神科 豊殿	議会改革のひとつとして政策提言は大いにやっていくべきである。	議会として政策提言を行うことは大変重要な役割だと理解しております。現在、議会改革の取り組みとして議員間討議の仕組みづくりが進められていますので、今後はこうした場を通じて市政に対し積極的な提言を行ってまいります。
神科 豊殿	上田市議会への陳情を請願と同じように扱ってほしい。	請願は憲法16条に規定されている国民に保証された法律上の権利であるのに対し、陳情は明確な規定のない事実行為とされています。両者を同じ扱いとすることは難しい面もありますが、上田市議会としては委員会審査の中で請願と同じように、陳情者の趣旨説明を受けながら審査を行っています。
丸子	教科書が無償化になってから50年以上経っている。大事な子どものことにお金を使うことは当たり前であり、上田市では給食費の無料化はできないのか。	学校給食法では学校の設置者が負担することとなっているもの以外の経費として食材料費や光熱水費がありますが、上田市では保護者負担軽減のため、光熱水費は市が負担しており、学校給食に係る公費負担は年間約7億円に上ります。食費は一般的には個人の負担に帰すべきものであり、保護者負担とされる給食費は主として食材料費のみとなっていることを鑑みても、給食費の無料化は難しいという考えが示されています。
丸子	お年寄りからは「買い物難民」という言葉が出ている。東御市は大きなバスではなく小回りのきく公共交通があるが、上田市ではどうにかならないのか。運行計画に市利用者の声をいかしてほしい。	地域住民のニーズや地理的条件等地域の実情に合わせた運行がされている公共交通があり、上田市では地元の振興会や自治会連合会が中心となり、地域住民の皆さま自らが経費を負担して自主運行しているものがあります。このような取り組みは、地域の移動手段を守る取り組みとして全国的にも注目されており、地域が主体となった取り組みが他の地域にも波及し、地域の皆さまが守り育てる公共交通の構築が進むことが重要であると考えます。

地区	項目（内容）	対応等
丸子	<p>中小企業振興基本条例について報告があったが、内容を教えてほしい。小さな企業は海外には出ない。上田市の施策は「石橋をたたくような」やり方だが、積極的に取り組んでもらいたい。千曲市の例では、展示会への出店費用に積極的に予算を付けて成功例も生まれている。</p>	<p>平成27年度の議会報告会でお答えできなかった展示会出展に対する支援については、共同出展ができるよう平成28年度から予算を大幅に増額し、市担当課によりますと、活用いただいた事業者の方々からは好評を得ているとお聞きしており、引き続き充実を図っていくよう要請していきます。</p>
丸子	<p>生ごみ処理について、「ばっくん」は無料配布するなどの補助金が出ているが、丸子地区では以前からやっている「EMぼかし」には補助金を出ないのか。</p>	<p>ご要望を受け、担当課に申し入れをいたしました。EMぼかしは肥料を作ることを目的として実施されていることが多く、これに対し補助金を支出することは補助金の趣旨にそぐわないため補助金の対象としていないとのことでもあります。しかしながら、ごみ減量化に寄与する部分として、EMぼかしに使用する堆肥化容器に対し購入補助金制度を設けているとのことでもあります。</p>
丸子	<p>「ばっくん」はポイント制度の対象になっているが、「EMぼかし」もポイント制度の対象にしてもらえれば励みになるので検討できないか。</p>	<p>ご要望を受け、担当課に申し入れをいたしました。担当課において「やさいまる事業」のポイント対象とすることについて問題がないか確認し、検討することとしております。</p>
丸子	<p>現在、火災現場には常備消防が充実してきており、そちらに任せて消防団は、地震など自然災害への備えなどの対応に重点を移したらどうか。そのほうが自治会としてもありがたい。</p>	<p>消防団は、現場の水利や地域（現場）の状況を普段から把握しており、初期消火において大変重要な役割を果たしております。このことから、常備消防と協力し消化活動等に携わることは消防団の重要な役割です。自治会との連携強化は重要な課題であり、今後更に調査・研究してまいります。</p>
丸子	<p>このような議会報告会は良い活動だと思って参加している。今後は、このように勢ぞろいでなくとも、少ない議員でチームを作って各公民館などへ出かけていくことを検討してもらいたい。</p>	<p>昨年度より議会報告会を6会場増やし、市内9か所にて開催、また各5常任委員会それぞれ出前型車座集会を実施して市民のみなさまと議員が直接対話する機会を大幅に増やしました。</p>

第6回 上田市議会 議会報告会



議長 土屋陽一 副議長 小林隆利

※議長と副議長は議会報告会
各会場へ交代で伺います。



議員が地域に出向き、市民の皆さんに直接議会内の情報や市政に関する情報をご報告するとともに、広く市民の皆さんと意見交換を行います。今回も従来の報告会に加え、常任委員会ごとにテーマ別車座集会を開催します。

[昨年の議会報告会(塩田公民館)のようす]

議会報告会

各会場の担当議員は下面をご参照ください。

開催日	会場	時間	
10月17日(月)	城南公民館	午後7時～午後8時30分	
	塩田公民館		
10月18日(火)	川西公民館		
	武石公民館		
10月19日(水)	上野が丘公民館		
10月20日(木)	西部公民館		
10月21日(金)	丸子文化会館		
	真田中央公民館		
10月23日(日)	中央公民館		午後1時30分～午後3時

テーマ別車座集会

「語ろう！未来のまちづくり ～俺ならこうする 私ならこうしたい～」

開催日	会場	時間	担当委員会	開催テーマ	備考
10月24日(月)	丸子ふれあいステーション	午後7時～午後8時30分	環境建設委員会	空き家について考える	
10月25日(火)	上田駅前ビル パレオ(2F 会議室)	午後7時～午後8時30分	産業水道委員会	大河ドラマ「真田丸」その後の商工振興	
10月27日(木)	ハナラボ・ウンノ	午後1時30分～午後3時	広報広聴委員会	女子力全開～ちょっと聞いてよ私の思い～	お子さんと一緒に参加できます。
11月 8日(火)	ひとまちげんき・健康プラザうえだ	午後2時～午後3時	厚生委員会	子育てについて	お子さんと一緒に参加できます。
11月11日(金)	まちなかキャンパスうえだ	午後7時～午後8時30分	総務文教委員会	住みたいまち上田市を創る 学生とのまちなかミーティング	大学短大、専門学校等の学生が対象

※会場や開催テーマなどご不明な点は上田市議会事務局までお問い合わせください。

当日配付する資料は、事前にご覧いただけるよう各地域自治センター及び各会場に配付予定。また、上田市議会ホームページにも掲載します。

予約不要 お気軽にご参加ください。

お問い合わせ先 上田市議会事務局 〒386-8601 上田市大手 1-11-16

TEL: 0268(22)0452 <http://www.city.ueda.nagano.jp/>

